

| | | | | |
|--|--|------|------------|--------|
| 平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス | | | | |
| 教科目名 | 総合国語 | 担当教員 | 藤田祐史 (非常勤) | |
| 学年学科 | 2年 D・C・A学科 | 通年 | 必修 | 2単位 |
| 学習・教育目標 | (A-1) 20% (C-1) 80% | | | |
| 授業の目標と期待される効果： 第1学年までの学習成果をふまえ、国語の能力のさらなる育成を目的としている。 ① 漢字や語句の知識を増やす。 ② 論理の展開を理解する。 ③ 要旨を把握する。 ④ 情景及び心理を理解する。 ⑤ 場面に応じた適確な表現をする。 ⑥ 背景となる文化についての関心を深める。 | 成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、得点率 (%) で成績をつける。 | | | |
| | 達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験・課題に対して 6 割以上の正答レベルまで達していること。 ① 漢字や語句の知識が身についたか。 ② 論理の展開を理解し、要旨を把握できたか。 ③ 情景及び心理を理解できたか。 ④ 日本語の適確な表現力は身についたか。 ⑤ 作品の背景にある文化や歴史について理解できたか。 | | | |
| 授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。 | | | | |
| 教科書および参考書： 標準現代文B (東郷克美他・第一学習社 2014年) パスワード級別漢字 (浜島書店編集部・浜島書店 2013年) 他に辞書等 | | | | |
| 授業の概要と予定：前期 | | | | ALのレベル |
| 第 1 回：随想 (1)、漢字の練習 | | | | |
| 第 2 回：随想 (2)、漢字の練習 | | | | |
| 第 3 回：随想 (3)、漢字の練習 | | | | |
| 第 4 回：随想 (4)、漢字の練習 | | | | |
| 第 5 回：小説 (1)、漢字の練習 | | | | |
| 第 6 回：小説 (2)、漢字の練習 | | | | |
| 第 7 回：小説 (3)、漢字の練習 | | | | |
| 第 8 回：中間試験 | | | | |
| 第 9 回：評論 (1)、漢字の練習 | | | | |
| 第 10 回：評論 (2)、漢字の練習 | | | | |
| 第 11 回：評論 (3)、漢字の練習 | | | | |
| 第 12 回：評論 (4)、漢字の練習 | | | | |
| 第 13 回：詩歌 (1)、漢字の練習 | | | | |
| 第 14 回：詩歌 (2)、漢字の練習 | | | | |
| 第 15 回：詩歌 (3)、漢字の練習 | | | | |
| 期末試験 | | | | |
| 第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など) | | | | |

| 授業の概要と予定：後期 | ALのレベル |
|---------------------------|--------|
| 第17回：随想（5）、漢字の練習 | |
| 第18回：随想（6）、漢字の練習 | |
| 第19回：評論（5）、漢字の練習 | |
| 第20回：評論（6）、漢字の練習 | |
| 第21回：評論（7）、漢字の練習 | |
| 第22回：評論（8）、漢字の練習 | |
| 第23回：評論（9）、漢字の練習 | |
| 第24回：中間試験 | |
| 第25回：評論（10）、漢字の練習 | |
| 第26回：小説（4）、漢字の練習 | |
| 第27回：小説（5）、漢字の練習 | |
| 第28回：小説（6）、漢字の練習 | |
| 第29回：小説（7）、漢字の練習 | |
| 第30回：評論（11）、漢字の練習 | |
| 第31回：評論（12）、漢字の練習 | |
| 期末試験 | |
| 第32回：フォローアップ（期末試験の解答解説など） | |

評価（ルーブリック）

| 達成度 評価項目 | 理想的な到達 レベルの目安 （優） | 標準的な到達 レベルの目安 （良） | 未到達 レベルの目安 （不可） |
|-------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| ① | 漢字や言葉の知識に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。 | 漢字や言葉の知識に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。 | 漢字や言葉の知識に関する問題を正確に解くことができない。 |
| ② | 論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。 | 論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。 | 論理や要旨の理解に関する問題を解くことができない。 |
| ③ | 情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。 | 情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。 | 情景や心理の理解に関する問題を正確に解くことができない。 |
| ④ | 場面に応じた的確な表現がほぼ正確（8割以上）にできる。 | 場面に応じた表現がほぼ正確（6割以上）にできる。 | 場面に応じた的確な表現ができない。 |
| ⑤ | 作品背景や文化の理解に関する問題を正確（8割以上）に解くことができる。 | 作品背景や文化の理解に関する問題を正確（6割以上）に解くことができる。 | 作品背景や文化の理解に関する問題を正確に解くことができない。 |